

「Windows10 Creators Update」のEBサービス専用ソフト「EBNext2」等への影響について

マイクロソフト社から、「Windows10 Creators Update」の提供が開始されておりますが、株式会社NTTデータ四国製のEBサービス専用ソフト「EBNext2」「EBNext2 資金集中管理ソフト」等をご利用のパソコンに「Windows10 Creators Update」を適用されますと、ダイヤルアップ接続においてエラーとなる場合があることが判明しましたので、お知らせいたします。

1. 発生事象

株式会社NTTデータ四国製のEBサービス専用ソフト「EBNext2」「EBNext2 資金集中管理ソフト」「EBNext2 DX」「EBNext Lite」をご利用のパソコンに、「Windows10 Creators Update」を適用されますと、64bit 版のOSでは、ダイヤルアップ接続ができなくなる事象（エラー633）が発生します。

2. 対処方法（暫定）

現時点での暫定対処といたしましては、「EBNext2」「EBNext2 資金集中管理ソフト」「EBNext2 DX」「EBNext Lite」のご利用のパソコンには、「Windows10 Creators Update」を適用しないようにする必要があります。

万一、「Windows10 Creators Update」を適用した場合は、Windows10を以前のバージョンに戻す必要がございます。（適用後10日以上経過している場合、または適用後にOSを初期状態に戻している場合は、前のバージョンに戻すことができません。）

Windows10を以前のバージョンに戻す手順につきましては、EBNext2公式ホームページに掲載の「Windows10 Creators Updateについて」(<http://ebnext.jp/download/info/index20170413.html>)をご覧ください。

お問い合わせ先

京銀EBサービス照会センター

0120-075-822

受付時間 9:00～18:00
(月～金、銀行休業日を除く)